

平成27年度日田支部総会の報告 (社)大分県建築士会日田支部 広報部長 秋 和夫

平成26年05月30日午後4時30分より、平成27年度(社)大分県建築士会日田支部通常総会が開催されました。大友秋太副支部長による成立宣言の後、鈴木孝幸支部長の挨拶が行われました。

議長に吉田正浩氏が選出され、総会審議については、第1号議案から第4号議案までの全てが原案どおり可決されました。

議事

第1号議案

平成26年度事業報告及び収支決算承認の件
会計監査報告

第2号議案

平成27年度事業計画案及び収支予算案の件

第3号議案

その他

閉会後は、梶原毅司法書士事務所代表梶原毅氏による『メサと滝回廊』と題して講演があり、小水力発電を利用した今後の日田市観光の振興策について提案がありました。



(梶原毅氏による講演状況)

《報告後記》

吉田正浩議長による進行により、1時弱で総会が終了しました。講演終了後の講演会は、JR九州とスケート連盟をDOB方式の受託者とした提案説明がありました。その専用リンクの電源として、三隈川新亀山端下流の中ノ島頭首工の取水口を利用した小水力発電を考えています。その発想は、既成概念にとらわれない素晴らしいものでした。我々建築士も、多方面から物事を考えられるように頑張りたいと思います。



(鈴木支部長による総会挨拶)



(総会会場の様子)